

F01 原子力メモ 1955-56

F01 000

010

昭和三〇.
(1955) 12. 27. 「原子力メモ」 第12号 経済企画庁
計画部原子力室

1. 原子力開発における人的要素の問題 (1)
2. L. ストラーズ: "原子力分野における技術者養成の必要性" (8)
3. 英国の原子力潜水艦 (21)

35ページ

020 昭和三一. 9. 19 「原子力メモ」 第13号 科学技術庁原子力局

アジアにおける原子力情勢
(附) 後進国における原子力開発の問題集

32ページ

030

昭和三一年9月20日 「原子力メモ」 第14号 科学技術庁原子力局
各国の原子力予算

27ページ

040

昭和三一. 9. 28 「原子力メモ」 第15号 科学技術庁原子力局

西ドイツ RWE 社の原子力開発計画

— RWE 社長 ハインリッヒ・マンツェル博士 —

第46回委員会
資料第7号

22ページ

F01 050

昭和31.10.2. 「原子力」 第16号 科学技術庁原子力局

第46回委員会
資料第8号

改訂11-2.73 原子力国際協定 11-2

— 2-3 原子力とO.E.E.C 条 —

80p-2

060

昭和31.10.8 「国際原子力協定章(各)」 科学技術庁原子力局

第47回委員会
資料第3号

60p-2

070

昭和(13.2.2)

「諸外国に於ける原子力機構」(其の一)

10p-2

協定書第2号

外務省国際協力局資料課

080 1

昭和31.3.8 「原子力」 第1号 総理府原子力局

1. 濃縮ウランの放出に因る原子力委員会の報告書(1)

2. 同 2 原子力委員会の報告書(2)

3. アトミック・インターナショナル・フォーラム年報(1955.7.1-12.31) (15)

4. 原子力法(1)の施行計画(1)

37p-2